

# 亀岡市子どもの貧困対策推進プラン進捗状況

(令和5年度末時点)

## 基本理念

### 子どもたちの権利と育ちを応援するまち かめおか

基本目標	基本施策	指標
1 子どもたちの学びを応援 (教育の支援)	(1)生活困難世帯等への学習支援 (2)生活困難世帯等への就学支援 (3)相談支援体制の充実	①亀岡市地域未来塾の実施時間(中学3年生)
		②学力の向上 (京都府学力診断テストにおける正答率50%以上の児童の割合)
		③勤労体験的教育の取組校
2 子どもたちの生活の安定を応援 (生活安定の支援)	(1)妊産婦や乳幼児等のある家庭への支援 (2)子どもの生活支援 (3)子どもや子育てに関する相談支援	①乳児家庭訪問全戸訪問の訪問率
		②妊娠応援プランの作成率
		③虫歯の無い3歳半の幼児の割合
		④養育支援訪問の件数
		⑤保育所入所待ちの解消
3 保護者の生活を応援 (保護者の就労の支援及び経済的支援)	(1)保護者に対する自立・就労支援 (2)ひとり親に対する自立・就労支援 (3)支援を必要とする保護者への支援 (4)支援を必要とするひとり親への支援	①家計改善支援事業の改善率(生活困窮世帯)
		②ファミリー・サポート・センター事業の相互援助活動件数
		③公正証書等により養育費の取決めをしている割合
		④ひとり親家庭への総合的な支援のための相談体制の充実
4 地域ぐるみでの応援 (地域ぐるみの支援)	(1)子どもの孤立防止と見守り支援 (2)子育て世帯への情報提供	①家庭相談受付件数
		②地域における見守り体制の構築(こども食堂、居場所、こども宅食、学習支援等)

亀岡市子どもの貧困対策推進プラン 進捗状況

1 子どもたちの学びを応援（教育の支援）

内容	子どもたちの夢や希望の実現のために、就学前から高校卒業までの子どもたちに必要な教育・学習・就学・相談支援を推進します。
----	---

No.	指標	取組内容	現況	実績			目標	評価・課題・今後の方向性		担当課
			令和2年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	現時点での自己評価	概ね順調	
①	亀岡市地域未来塾の実施時間(中学3年生)	経済的な理由や家庭の事情により、学習環境が十分に身につけていないなど、学習が遅れがちな中学3年生を対象として、大学生や教員OBなどの地域住民の協力を得て無料の学習支援を行い、学習習慣の定着と学力の向上を図っています。	275時間	315時間	247時間		530時間	現時点での自己評価	概ね順調	社会教育課
②	学力の向上 (京都府学力診断テストにおける正答率50%以上の児童の割合)	児童生徒の実態や学習状況などの適切な把握に努めるとともに、課題事項の明確化や対応方策等を検討し、個々の児童生徒にあった学習支援を展開することによって基礎学力の定着と自発的な学習につなげ、子どもたちの確かな学力を育んでいます。	74.3% (平成29年度から令和3年度の各学年の平均値)	-	-	-	79.3% (各学年の平均値)	現時点での自己評価	その他(事業中止)	学校教育課
③	勤労体験的教育の取組校	各教科、特別の教科道徳、総合的な学習の時間を中心に、地域において様々な職場を体験する取組や、人材バンクを活用した取組の実施などによって、児童生徒一人ひとりの勤労観・職業観を育てています。	48%	50%	85%		100%	現時点での自己評価	概ね順調	学校教育課

自己評価：順調・概ね順調・遅れている・その他

亀岡市子どもの貧困対策推進プラン 進捗状況

2 子どもたちの生活の安定を応援(生活安定の支援)

内容	子どもたちの健全な成長のために、親の妊娠・出産期から子どもたちの成長段階に応じた健康管理、居場所づくり、子どもに関する相談体制の充実などを推進します。
----	---

No.	指標	取組内容	現況	実績			目標	評価・課題・今後の方向性		担当課
			令和2年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
①	乳児家庭訪問全戸訪問の訪問率	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、乳児と保護者の状況並びに養育環境の把握を行い、子育てに関する情報提供とともに、支援が必要な家庭に対して、適切な子育て支援へつなげています。	85%	79.2%	88.5%		100%	現時点での自己評価	概ね順調	こども家庭課
②	妊娠応援プランの作成率	妊娠期からの切れ目のない支援を目指し、妊娠届け出時に面接をした対象者について、妊娠後期に面接を行い、妊娠や出産にかかわる相談に対応し、情報提供を行いながら、出産前や出産後の健康管理や支援体制などについて対象者とともにプランを作成し、安心して出産できる体制の整備に努めています。	58%	77.8%	93.1%		80%	現時点での自己評価	順調	こども家庭課
③	虫歯の無い3歳半の幼児の割合	妊婦や乳幼児に対しての歯科健診を実施し、正しい知識の普及啓発や情報提供を行い、また、個別の家庭の状況を踏まえた歯・口腔の健康管理への支援を行います。	80%	85.8%	86.3%		90%	現時点での自己評価	概ね順調	こども家庭課
④	養育支援訪問の件数	養育支援が特に必要である家庭に対し、保健師などが計画的・継続的に訪問支援などを行っています。家庭の抱える課題が多様化し、リスクの高い家庭に対応することもあるため、適宜関係機関と連携した取組を進めています。	75件	51件	107件		150件	現時点での自己評価	概ね順調	こども家庭課
⑤	保育所入所待ちの解消	家庭の状況に応じて優先度の高い児童から順に入所決定を行っています。入所決定ができない場合は、一時預かりや認可外施設の情報提供を行うとともに、新規就労者獲得のために就職説明会の開催や就職奨励金事業に加え、令和6年度から奨学金返還支援事業を行うことで保育士確保による受入枠の拡大に努めています。	135人	199人	250人		0人	現時点での自己評価	遅れている	保育課

亀岡市子どもの貧困対策推進プラン 進捗状況

3 保護者の生活を応援(保護者の就労の支援及び経済的支援)

内容	親の生活の不安を解消し、収入や職業が安定することが、子どもの生活環境の安定につながることから、ひとり親など保護者の自立・就労支援を推進します。また、子どもや親の日常生活の充実のために、支援を必要とする世帯に対する経済的支援をさらに推進します。さらに、保護者の日常生活における不安解消と自立・就労支援を両立するために、心と体のケアを支援します。
----	---

No.	指標	取組内容	現況	実績			目標	評価・課題・今後の方向性		担当課
			令和2年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
①	家計改善支援事業の改善率(生活困窮世帯)	生活保護受給者や生活困窮者に向けた支援として、専門資格を保有する相談員による家計改善についての助言を行い、困難な状況にある相談者の家計改善に資するものです。	38%	62%	55%		65%	現時点での自己評価	概ね順調	地域福祉課
②	ファミリー・サポート・センター事業の相互援助活動件数	育児の援助を依頼したい人(おねがい会員)と援助したい人(まかせて会員)を会員として、亀岡市社会福祉協議会内のファミリー・サポート・センター事務局がその橋渡し役となり、一時的・臨時的に有償で児童の預かりなどを行う相互援助活動を実施しています。	929件	1,129件	1,249件		1,200件	現時点での自己評価	順調	子育て支援課
③	公正証書等により養育費の取決めをしている割合	ひとり親世帯の生活困窮の一因となっている、子どものための養育費の不払い解消を図るため、対面による窓口での案内や啓発チラシの配布等により周知に努めるとともに、養育費の取決めを公正証書等によって債務名義化するための作成費用などを補助しています。	20% (令和3年度)	22.8%	23.9%		25%	現時点での自己評価	概ね順調	子育て支援課
④	ひとり親家庭への総合的な支援のための相談体制の充実	ひとり親家庭に関する相談を受け入れる体制として、母子・父子自立支援員を配置し、窓口での対応時においてしっかりと対象者に寄り添い、事案に応じた適切な相談支援に努めています。また、相談内容により関係機関と連携を図るなど、個別具体的なケースにも対応できるよう取り組んでいます。	整備	整備	整備		構築	現時点での自己評価	概ね順調	子育て支援課

自己評価:順調・概ね順調・遅れている・その他

亀岡市子どもの貧困対策推進プラン 進捗状況

4 地域ぐるみでの応援(地域ぐるみの支援)

内容	子どもや親の日常生活の充実のために、子育て世代への地域全体でのサポートや孤立防止や見守りなどを推進します。 また、支援を必要とする世帯に対して子育て情報や支援情報などの提供を行うことにより、社会的孤立に陥らない環境を推進します。
----	---

No.	指標	取組内容	現況	実績			目標	評価・課題・今後の方向性		担当課
			令和2年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	現時点での自己評価	概ね順調	
①	家庭相談受付件数	児童の生活習慣・しつけ・不登校・非行のほか発達で気になること、児童虐待、ヤングケアラー等の様々な問題に関する相談を「家庭児童相談室」として受付、必要に応じた支援や指導を行っています。 また、虐待や虐待のおそれがある案件の相談については京都府家庭支援総合センター(児童相談所)や学校・保育所等の関係機関との連携を図りつつ、見守りも含めた支援を行って事案の解決に向けて取り組んでいます。	299件	321件	362件		420件	現時点での自己評価	概ね順調	こども家庭課
②	地域における見守り体制の構築(こども食堂、居場所、こども宅食、学習支援等)	令和3年度から支援ニーズの高いこどもや家庭とつながりを持ちながら見守りを実施し、必要に応じて適切な支援に繋げる「こども宅食見守り事業」を実施しています。  ※参考実績(申込状況) R3…146世帯/282人 R4…211世帯/420人 R5…152世帯/327人	整備	整備	整備		構築	現時点での自己評価	概ね順調	こども家庭課

自己評価:順調・概ね順調・遅れている・その他